

看護学課題研究（看護管理学）

[研究] 通年 選択 180時間 6単位

《担当者名》福井純子 [sfukui@hoku-i-ryo-u.ac.jp]

【概要】

看護管理学領域の実践に貢献できる新たな知見を探求するための研究能力を養う。

【学修目標】

1. 看護管理の実践から導かれた臨床疑問を基に、批判的な文献検討を通して客観的に研究目的および研究意義を明らかにできる。
2. 研究テーマ、研究目的、および研究方法に関して、一貫性のある研究計画書を作成できる。
3. 研究計画書に沿って計画的かつ倫理的配慮を担保して研究をすすめ、研究成果を導き出すことができる。
4. 研究論文の形式に則って、科学的論文の要件を備えた研究論文を作成し、発表できる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1 ） 15	文献検討および研究計画書の作成	1) 看護管理学領域における研究疑問や関心テーマについて整理する。 2) 看護管理学領域における研究の動向や課題について整理する。 3) 研究方法論に関する文献購読を通じて、研究方法の選定と妥当性について検討する。	福井
16 ） 20	データ収集の準備と実施	1) 研究実施のための倫理的配慮の実際について学ぶ。 2) データの種類信頼性・妥当性について検討する。 3) 研究対象となる現象への関わり方について学ぶ。	福井
21 ） 30	データ分析	1) 既習の分析方法を用いて、実際にデータ分析を行なう。	福井
31 ） 45	研究論文作成	1) 科学的論文の要件を備えた論文作成ができるための知識を整理する。 2) 研究結果を発表する。（ポスター）	福井

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

研究の準備状況、取り組み姿勢、研究課題の明確化、研究方法の選択、実施の適切性、研究結果の発表に関する評価が50%、主査、副査からの論文に関する評価が50%、を総合して評価する。

【教科書】

特に指定しない

【参考書】

必要時に提示する

【学修の準備】

看護管理実践から導かれた臨床疑問に関連した文献や資料に目を通しておく。研究方法論で既習の論文作成に関する内容を見直しておく。